「利用者によるケージ使用方法の説明会」で寄せられたご意見・ご質問 Q&A 集

20260722

ケージの品質・管理

Q1. 割れていたり、歪んでいてガタガタしたりするケージが混ざっていることがあるため、そうしたものは除けてほしい。壊れているケージを見つけた際、単に使用済みとして出すと再び戻ってきてしまうため、報告できる仕組みを作ってほしい。

A1. ご指摘有難うございます。誠にお手数をおかけいたしますが、気になるケージにテープやメモを貼って頂けるでしょうか？回収後、施設職員が確認し廃棄必要なものについては廃棄させていただきます。宜しくお願い申し上げます。

Q2. 洗浄後のケージが熱い状態で重ねられているためか、ケージ同士が食い込んで外れなかったり、濡れていたりして使いにくい。

A2. ご指摘有難うございます。ケージの劣化が進んでおりなかなか完全な解消は難しいですが、①極力滅菌時にきつく重ねない、②分離しにくいものについては配送時に外すよう努めます。ケージの濡れに関しては床材が少ないと発生しやすいため、常に十分量の床材を入れることで対策します。またこちらも配送時に今まで以上に注意を致します。

Q3. ケージの蓋の網目が広がっているものがあり、仔マウスが脱走する。網目の細かい蓋を用意してほしい。

A3. ご不便をお掛けします。現在のところ、網目の細かい蓋は数に限りがあるため、すべてには使用できない状況です。飼育スタッフは離乳前のケージに優先的に使用するようにしております。また網にゆがみのあるものについては随時スタッフで修理いたします。気になるケージがございましたらスタッフまでお気軽にご相談ください。

ケージ使用記録簿の記入方法

Q4. 現在の記録簿は、課金対象や対象外のパターンごとに別々の行に記入する必要があるが、1 行で済ませられるようにしてほしい。

A4. ご意見有難うございます。同様の要望を多くいただいておりますので、1 行で課金・

無課金のケージ数を全て記帳する形へ修正します。しばしご猶予ください。

ルールの周知・運用

Q5. 紙の持ち込み（以前はオートクレーブ必須だったが不要になった等）や携帯電話の持ち込み許可など、ルールが変わった際に周知が徹底されていないため、古いルールを守っている者が不利益を被っている。
A5. ご不便をおかけしております。様々なルールについては、施設職員内での見解の統一はもちろんのこと、館内での掲示、HP での掲示、説明会の実施などで周知をさせていただきます。なお、物品の搬入・移動については現在スタッフでルールの見直しを行っております。決定次第、アナウンスいたしますので、しばしお待ちください。また状況によってルールが緩和することもあり得ます。以前厳密なルールを強いられた先生方におかれましては誠に恐縮ですが状況を見ての緩和措置ということでご理解頂けると幸いです。

Q6. 職員によって言うことが異なると困るため、施設として共通の認識を持ち、ルールが変わる際は新旧の対照表を出すなどして明示してほしい。
A6. 施設の意見統一が図れていなかった点、深くお詫び申し上げます。スタッフには思い込みによる、共通のルールを逸脱した発言が無いように徹底いたします。また、間違いに気付いた際には訂正をすることも徹底いたします。ルール変更時には館内の紙での掲示、HP での掲示、説明会を実施などいたしますので、こちらでも最新の情報をご確認いただけたら幸いです。

設備・備品

Q7. 飼育室内の時計の時間がずれているため、正確な投与時間の記録などのために時間を合わせてほしい。
A7. ご指摘を頂き、再度施設ではすべての時計の時刻を確認させていただきました。これまで 1~5 分程度のズレはあったようですが、今後は月１回の割合で時刻の補正はさせていただきます。それでも時刻がずれていることにお気づきの場合は、近くのスタッフにお伝え頂くか、1F 事務室にお伝えください。あるいは誠にお手数ですがご自身で時刻を修正頂いても構いません。

Q8. 施設内に持ち込んだ実験機材（麻酔機など）を一度入れると、再搬入にはオーバーホールが必要になるため簡単に外に出せない。使用していない期間もスペース代が発生するため何とかしてほしい。
A8. ご要望有難うございます。残念ながら、一度持ち込んだ機器を都度持ち出すことは、過去の複数の虫卵汚染を考えても施設としては容認しにくいのが現状です。ただ現在、施設外からの物品の持ち込みと、施設内の物品の移動について、オーバーホール以外の手段について再度ルールを見直しているところです。ガイドラインが決まり次第アナウンス及び説明会の開催を予定しておりますので、しばしお待ちください。それまでに何らかの措置が必要な場合は施設技術員までお尋ねください。

Q9. 現在、滅菌床敷のみの提供は「1kg（500 円）」単位だが、小規模な実験では量が多すぎるため、より少ない量で小分けにして販売してほしい。
A9. 誠にお手数をおかけいたしますが、少量の床材を使用する際は、予備ケージから床材を回収してご使用いただくのが宜しいかと思います。その際、使用したケージ数を記録簿へご記入いただくことで「ケージの使用料」として課金いたします。

Q10. 利用者が自分でパッキングした床敷を、通常の滅菌依頼ルート（滅菌バッグ等に入れて依頼）で施設に預け、飼育室まで届けてもらう運用は可能か。
A10. 可能です。中央棟玄関の「パスルーム」内に滅菌依頼物を置くスペースと依頼方法を標示しておりますので、標示の手順に従ってご用意ください。

Q11. 現在の動物死体の廃棄場所（1 階地下・2 階南側）が不便なため、出口側（北側エレベーターや洗浄室付近）にも死体用の冷凍庫を設置してほしい。午前中に死体が出た際、現在の場所まで捨てに行き、その後再び飼育エリアに戻るという動線が非効率であるため、退出の間際に廃棄できる場所があると助かる。
A11. ご指摘有難うございます。予算の都合で少しお時間を頂くことになるかと思いますが、北側エレベーター＆洗浄室付近に死体用のフリーザーの設置を考えたいと思います。まだしばらくご不便をおかけいたしますが、お願い申し上げます。

飼育料金・ケージ課金

Q12. ケージ 1 個あたりの単価設定（マウス 54.21 円、ラット 170.21 円）の理由を教え

てほしい。

A12. ご質問有難うございます。①現在の床敷代と、②週 1 回のオートクレーブで 10 年ほどで破損することから「ケージが 10 年で更新される」と想定した原価計算に基づいて計算しています。

Q13. 実験機器を置く場所代の算出根拠を教えてほしい。

A13. ご質問有難うございます。{年間空調機器運転の経費（水道代・電気代・ガス代・蒸気ボイラー維持管理費・フィルター代・空調維持管理費）-（医学系研究科各分野負担額)} ÷延床面面積１平方メートル（×天井高）で算出されています。

Q14. 今後の値上げの可能性を教えてほしい。

A14. ご質問有難うございます。消耗品費、光熱水料、人件費等の状況や、環境エンリッチメントグッズ導入の社会的な必要性、個別飼育ケージの大幅な増加などにより、飼育料金の値上げはあり得ます。逆にこれらの支出が減れば値下げもあり得ます。極端な値上げが想定される場合、一部セルフサービスに切り替えるなども視野に入れ、施設運営員会および教授会で審議のうえ決定となりますので、その際にはご利用者の皆さんのご意見も伺います（ただ、ご希望に添えないこともちろんございます)。限られた予算の中、ご苦労をおかけいたしますが、ご理解のほど、お願い申し上げます。